

思考力・判断力・表現力を身に付ける 鑑賞学習のプロセス・ねらい

歴史や自分の日常に関連づけて、新たな価値を見いだそう!

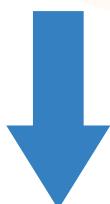
事実確認



作品そのものをよく見る
観察する
感じる



真実発見



感じたことを
考えたことを
言葉にする



意味付与



対話を深める中で
作品の意味を生成する



価値形成

歴史や自らの日常につなげていく
新たな問いを発見する



*授業終了後回収！

【作品鑑賞タイム】みんなで作品鑑賞した後、自分なりの見解を簡潔にまとめてみよう！

《事実確認・真実発見》☆作品を鑑賞して気づいたことをメモにあげ、

それらを関連づけて、自分の考えをまとめてみよう。

鑑賞でチェックしたいポイント、いろいろ

1. 何が描かれていますか？
2. 描かれている時間や季節、場所は？
3. 真ん中にいる人って、どんな人？
4. この絵、どこがおかしくない？



▲ 意味付与・価値形成
作品鑑賞文

この絵の真ん中に立っている人は作者自身で「体の大きさは自分に対する自信のあらわれで」、自分が描く絵や、自分自身を過大評価している。

けれど足が浮いてるように見えたり、ハーレットの持ち方や「夜など」と見るとそんなに上手ではないかも思っていた。

自分の気に入っているものや興味入れたいものを全て詠んでいて、やさかなもので書きたいという意図が強いくらいだと思った。好きなもの書きたいという気持ちには大事だと思った。

自己評価

事実確認

真実発見

意味付与

価値形成

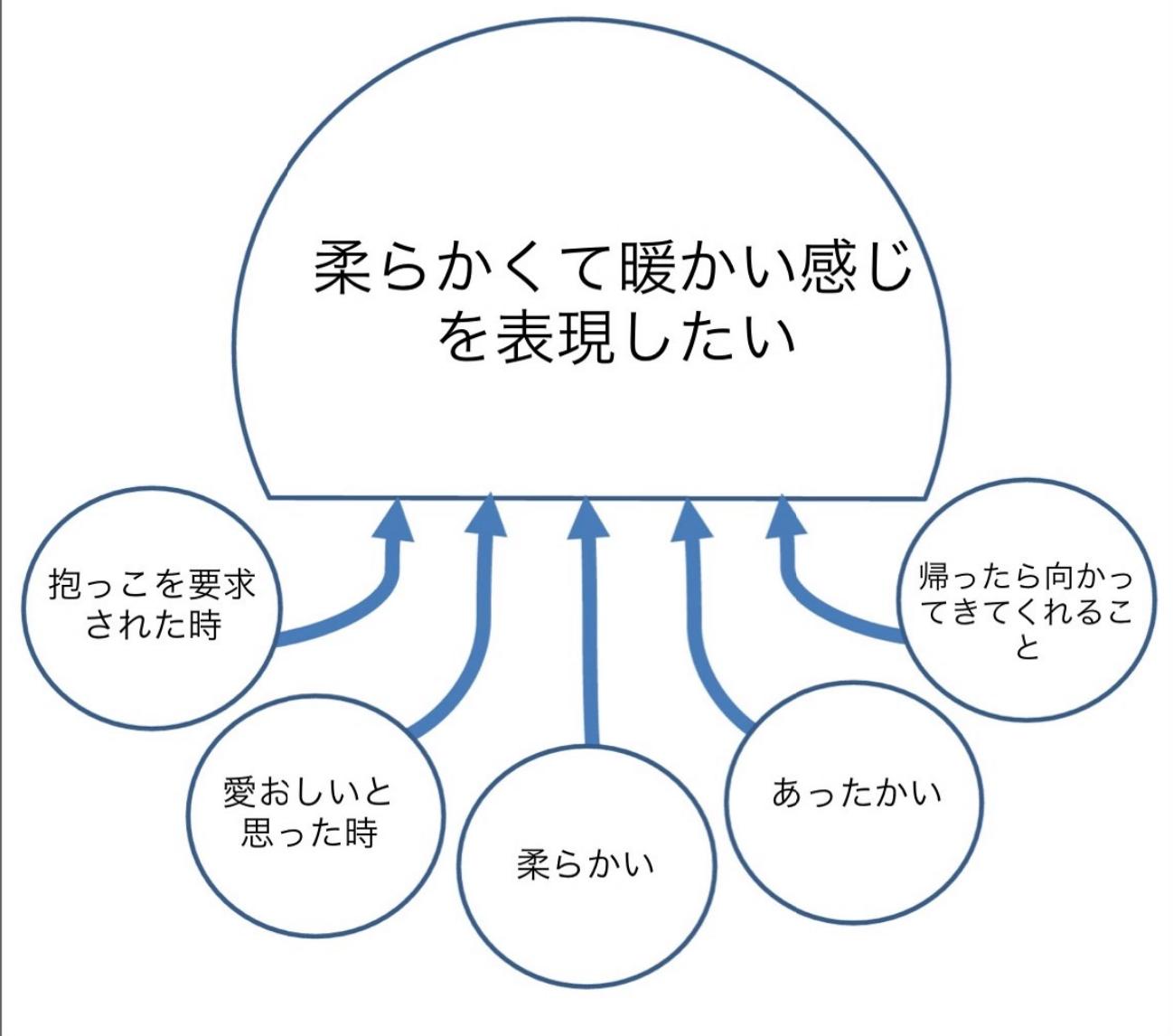
() 年 () 月 出席番号 () 番 氏名 ()



【美術】 A表現】 発想や構想をまとめるための思考ツール「クラゲチャート」

表現の「主題」を発想・構想する際は、頭の中で考えたり想像したりするだけでなく、目に見えるかたちに可視化（見える化）すると、頭の中がよりはっきりと整理整頓されます。自分の考えを、「クラゲチャート」に書き出してみましょう。

《事実確認・真実発見》「大切なものの」を大切にしている気持ちって、具体的にはどんなもの？



△意味付与・価値形成△ 自分の解釈	柔らかく表現するためにできるだけまっすぐな線を使わないように あたたかい感じを表現するために あたたかい感じの色を使う			
	自己評価	事実確認	真実発見	意味付与 価値形成

1年()組 出席番号()番 氏名()